

雄中生の皆さん、こんにちは。

先週の体育大会からもう1週間が経ちましたが、その後の学校生活はどうですか。「学校行事が成功したかどうか。その成果は終わった後に表れる」と言われますが、体育大会を通して学んだことや成長したことが、今の生活の中に生かされているでしょうか。私の目からは、特に3年生が一段と逞しく頼もしく見えます。さすが3年生という風格です。

1, 2年生も、体育大会前よりも落ち着いて、しっかりと授業に取り組んでいるようですし、何より廊下ですれ違ったときに自分から「こんにちは」と頭を下げて挨拶してくれる人が増えてきました。そのことをとてもうれしく感じています。人としての成長は、そういうところに表れるものなんですね。そのように考えると、今年の体育大会は、当日の盛り上がりだけでなく、中身そのものが大成功だった言えます。3年生の皆さんは、体育大会という行事を通して学校全体を高め、生徒一人一人を成長させてくれたのです。本当にありがとう！

次は、1, 2年生が中心になってがんばる番です。まずは、部活動の新人大会。これまでは先輩の背中を追いかけてきたけれど、ここからは2年生が先頭集団です。それぞれの部で輝いていた先輩の姿を思い出しながらも先輩を超え、雄山中学校をさらに高いステージへと引き上げていってください。

もう一つ、過去の栄光を超えてさらなる高みへと挑戦しているのは、今年も全校を挙げて選手団を組織した男女駅伝チームです。10月1日の富山県駅伝競走大会に向けて、夏休み前にチームを結成。夏休みから今に至るまで、毎日早朝から走り込み、ぐんぐんとスピードを増してきました。そして、日々鍛え上げられていくその姿を、全校生徒・教職員が見守り、心の中で声援を送ってきました。3か月に及ぶ鍛錬を経て、2週間後の土曜日、駅伝大会の号砲が鳴ります。選手の皆さん、全校生徒・教職員、そして立山町民の夢と希望をたすきでつなぎ、自分を信じ仲間を信じて全力で駆け抜けてきてください。

新人大会と駅伝大会に出場される選手の皆さんの健闘を心からお祈りしています！